



## エコ発信局 ～いそちゃんの部屋～

ここでは、身近なところから環境意識を高めようと、エコに関する豆知識を発信しています。季節やブームなどに合わせて、月に一度のペースで更新していきますので、継続してお読みいただければ幸いです。

(「いそちゃん」とは執筆を担当する千葉大学環境ISO学生委員会のキャラクターです)

### Vol.10-2018年6月 エコドライブ

#### エコドライブを心掛けよう！

6月といえば梅雨ですよね。どこかジメジメした気候が続き、雨もなかなか降りやみません。そんな梅雨に出かける際には、雨に濡れないよう自動車を使う機会が増えると思います。そこで今月は、環境に配慮した車の乗り方「エコドライブ」を紹介します。エコドライブは二酸化炭素を減らす運転ですので、結果的に燃費の向上にもつながります。環境にも財布にも優しい、快適なドライブを！



1

#### 発進時に注意

自動車が発進する際の燃料消費量は、なんと全体の約4割を占めます(\*)。裏を返せば、発進に気を付けることで大きく燃費の向上に貢献することができます。発進の際に肝心なポイントは、「アクセルをゆっくり踏む」ことです。足の裏がきちんとペダルに接する形にしたうえで、速度の上昇に合わせながら徐々に踏み込むようにしましょう。運転にちょうどいい速度に近づいたら、早めにアクセルをゆるめることも大事です。



2

#### 重量を減らす

運転時の操作も重要ですが、それ以外の点もエコドライブには関連します。重量もその一つです。当然のことですが、車は重いほど燃料を消費します。余分な荷物は積みこまず身軽にしてから運転しましょう。見落としがちですが、燃料も荷物になります。燃料は必要な分だけ入れ、遠出など場合によっては満タンにしないという選択肢もあります。



3

#### タイヤもこまめにチェック

タイヤの空気圧が低下すると、燃料消費量は増加します。1か月に一度など定期的に確認することが必要です。空気圧はガソリンスタンドで測定できるので、給油のついでに測ってみるのもおススメです。なお、適正空気圧は運転席のドア付近に表示されています。

一方で、空気圧を高くし過ぎると乗り心地やブレーキの利きが悪くなるケースもあります。それらにも配慮して、適度なタイヤ空気圧を探りましょう。



## 環境 ISO 学生委員会の緑化活動

環境 ISO 学生委員会は、学内でさまざまな緑化活動に取り組んでいます。緑化は二酸化炭素対策になるだけではなく、景観を向上させたり、人々の目を楽しませたりする効果もあります。植物の種類によっては、食べ物を作ることにもなりますね。

1

### フラワープランター企画

学生委員会が、花苗・プランター・培養土などの植栽に必要なもの一式をプランターの配置を希望する事務部や研究室にお届けする企画です。プランターは構内の人通りの多いところに設置されることも多く、通りがかる生徒や教職員を楽しませています。



2

### 緑のカーテン

ご存知の方も多いかと思いますが、緑のカーテンとはゴーヤや朝顔を育てて作る植物のカーテンです。毎年学生委員会のメンバーがゴーヤを種から育てており、水やりや追肥などの管理・測定をしています。緑のカーテンは遮光の役割を果たすので室内温度の低下に貢献し、夏場に壁一面を覆うほどに成長したカーテンの内と外では約 5°C の差があることが計測されています。

また、希望者にはゴーヤの実を配布しており、お腹を満たすのにも一役買っています。まさに一石二鳥ですね。



3

### おひさまガーデン

おひさまガーデンは、松戸キャンパス北門を入り、坂を上りきったところの左手にある庭園です。学生委員会が植物を育てており、春はチューリップ、夏はひまわり、秋はハーブ類、冬はパンジーをメインに多様な植物を育てています。その四季折々に変化する姿は、学生のみならずキャンパスを訪れる人々をも楽しませています。

おひさまガーデンは、専門家のアドバイスのもと、学生主体での除草・花苗の植え付け、多年草の管理などさまざまな作業によって維持されています。



\*参照：一般財団法人 省エネルギーセンターHP